

ナミビア

主要データ

国名〔英名〕	ナミビア共和国〔Republic of Namibia〕
面積 (km ²)	824, 292
海岸線延長 (km)	1, 572
人口 (百万人)	2. 2
人口密度 (人/km ²)	2. 7
GDP (十億 US\$)	12. 83
一人当り GDP (US\$)	5, 799. 38
主要鉱産物：鉱石	ウラン、亜鉛、マンガン
主要鉱産物：地金	亜鉛
鉱業管轄官庁	鉱山エネルギー省 (Ministry of Mines and Energy)
鉱業関連政府機関	地質調査所 (MME Geological Survey)、国立地球科学・エネルギー情報センター (National Earth Science and Energy Information Centre)、地質経済課 (Economic Geology Subdivision)
鉱業法	鉱物資源法 (Minerals Act, 1992)
ロイヤルティ	同上
外資法	外国投資法 (Foreign Investment Act, No. 24 of 1993)
環境規制法 (環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等)	Environmental Management Act 2007
鉱業公社	Epangelo Mining Ltd. (2009. 12 設立)
鉱業活動中の民間企業	Glencore、Weatherly International plc、Paladin、CNNC
近年の鉱業関連問題 (資源ナショナリズム、労働争議、環境問題等)	近年、国営鉱山会社の設立や新規ライセンス付与の国営公社への限定に加え、鉱業憲章や超過利潤税の導入の検討など、鉱業政策の見直しの動きがある。
2015 年以降のトピックス	<ul style="list-style-type: none"> ・ Tschudi 銅鉱山が 2015 年 2 月に生産開始。 ・ 新 Empowerment 法の導入を Kandjoze 鉱山エネルギー大臣が示す。

1. 鉱業一般概況

(1) 鉱業概況

ナミビアにおいて鉱業は輸出額の約半分を生み出す主力産業である。ダイヤモンド、ウラン、亜鉛、銅、蛍石、金、銀等が主な生産物となっており、特にダイヤモンドについては世界最大手 De Beers 社と共同で政府が会社を設立し、生産、加工等の高付加価値化を推進している他、さらに近年ではウラン生産の拡大が注目されている。ウラン探鉱は 1960 年代後半から大規模な探鉱が始まり、国内に多くのウラン鉱床・鉱徴地の賦存が確認された。同国のウラン資源は、低品位ながら規模が大きいという特徴を有しており、世界原子力協会によれば、同国は世界生産の 1 割を供給可能であるとして、今では世界有数のウラン生産国となっている。現在生産中の鉱山は Rossing ウラン鉱山 (1976 年生産開始) 及び Langer Heinrich ウラン鉱山 (2007 年生産開始) の 2 鉱山であるが、Husab ウラン鉱山が 2016 年 9 月に生産を開始する予定であり、ナミビア中央銀行によれば、同国のウラン生産量は 3, 420t から 2018 年には 13, 052t まで大幅に増加すると推定している。

2. 鉱業政策の主な動き

(1) 国営鉱山会社の動き

政府は2009年12月に国営鉱山公社 Epangelo Mining Ltd を政府100%出資で設立し、2011年4月には、戦略的鉱物(Strategic Minerals: ウラン、金、銅、ダイヤモンド及びレアアース等を含む)の探鉱及び採掘ライセンスを国営会社のみが付与するとの閣議決定を行った。既得ライセンスとの関係については、2011年5月10日付で Katali 鉱山エネルギー大臣は『ナミビアの鉱業における官民パートナーシップに関して』と題した声明文を発表し、上記閣議決定は、既得のライセンスには適用されないことを明確にしている。また Epangelo 社が当初100%権益を有するものの、JVスキームが適用され、JVパートナーは自社権益比率について個別交渉が可能となっている。なお、2014年5月には、政府は戦略的鉱物の採掘について法制化するプロセスにあると報じられたが、その後具体的な進展は確認されていない。

(2) 現地化 (Empowerment) 法導入の動き

2009年4月、政府は、排他的探鉱ライセンス (Exclusive Prospecting License) の新規申請や更新の際には、現地株主所有権の導入や現地貧困対策への取組みを求めることを発表した。2010年10月には Anglo American から Vedanta への Skorpion 亜鉛鉱山の権益売却の承認に際して、政府競争政策委員会 (NCC) が、地方投資家への株式売却の勧告等を実施した。こうした中で政府は、鉱物資産の黒人所有の拡大の方針を示しており、Kandjoze 鉱山エネルギー大臣は2017年4月までに鉱山会社株式の少なくとも5%をナミビア国民に移転することを規定した Empowerment 法の導入を2017年4月までに目指すと2016年2月に発言している。

(3) 超過利潤税等の導入の動き

2011年8月、政府は、鉱石の付加価値化を促すため、最大2%の鉱石輸出関税及び超過利潤税 (windfall tax) の導入を可能にする税制改正案を承認した。鉱石輸出関税については、ナミビア鉱業協会からの反対を受けており、また通常の法人税及びロイヤルティに加えて課される超過利潤税の課税額に関しても、現時点(2016年8月)では、最終的な決定が下されたとの情報は確認できていない。なお、財源強化のためダイヤモンド以外の鉱種に対する鉱業税を現在の37.5%から44%へ引き上げる計画に関しては、鉱業界からの懸念を受け断念することが発表されている。

3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向

(1) 主要金属鉱石生産量

表3-1. 金属鉱石生産量

鉱種	2013年(千t)	2014年(千t)	2015年(千t)	対前年増減比 (%)	世界シェア (%)	ランク
ウラン	4.3	3.3	2.5	-23.8	4.1	6
亜鉛	187.5	172.8	123.7	-28.4	0.9	16
マンガン	133.5	104.5	38.4	-63.3	0.1	22

(出典: World Metal Statistics Yearbook 2016)

(2) 主要金属地金生産量

僅少

(3) 主要金属消費量

データなし

(4) 主要金属輸出货量

表 3-2. 主要金属輸出货量

鉱種	2013年 (千t)	2014年 (千t)	2015年 (千t)	対前年増減比 (%)	主な輸出相手国
マンガン鉱石	81.5	52.4	-	-	バハマ、中国
銅鉱石	49.5	48.6	-	-	スイス、中国
鉛鉱石	0.01	22.7	-	-	スイス、アンゴラ
亜鉛鉱石	111.7	100.4	-	-	スイス、カナダ
ウラン鉱石	7.3	5.2	-	-	米国、カナダ

(出典：Global Trade Atlas)

(5) 主要金属輸入量

表 3-3. 主要金属輸入量

鉱種	2013年 (千t)	2014年(千t)	2015年(千t)	対前年増減比 (%)	主な輸入相手国
銅鉱石	207.1	115.3	-	-	ブルガリア、スイス

(出典：Global Trade Atlas)

4. 鉱山・製錬所状況

表 4-1. 鉱山一覧

鉱山名	権益所有企業(権益：%)	鉱種	2015年 生産量	備考
Tschudi (Tsumeb West) 鉱山	Weatherly International plc. (99), 非公開(1)	銅、鉛、銀、亜鉛	1.7万t	銅年産能力
Skorpion 鉱山	Vedanta Ltd (100)	亜鉛	15万t	亜鉛年産量
Rosh Pinah 鉱山	Glencore Plc (80.08)、 Mine Workers (19.92)	鉛、亜鉛	55,4	2012年 Glencore が Exxaro 等から買収。
Rossing 鉱山	Rio Tinto (68.6)、Iranian Foreign Investment Co (15)、 Industrial Development Corporation of South Africa (10)、Private Interest (3.4)、 ナミビア政府 (3)	ウラン	1,057t	1976年生産開始 年産能力 4,000tU
Langer Heinrich 鉱山	Paladin Energy Ltd. (51) China National Nuclear Corp. (49)	ウラン	1,937t	2006年生産開始 2016年7月、Paladin Energy は 24%を CNNC に売却。
Otjosondou 鉱山	Purity Manganese Ltd (100)	マンガン	-	
Otjosondou 鉱山	Shaw River Manganese Ltd (100)	マンガン	-	

(出典：世界原子力協会、各社 HP)

表 4-2. 製錬・精錬所生産状況

製錬・精錬所名	権益所有企業(権益：%)	鉱種・形態	2015年 生産量	備考
Tsumeb 製錬所	Dundee Precious Metals Inc. (加) (100)	粗銅	19.6万t	24万tの年産能力あり。
Skorpion 製錬所	Sterlite Indstrs Ltd. (100) (Vedanta Resources 子会社)	亜鉛	10.2万t	2010年 Anglo American から Vedanta 社が買収。2015年1月に火災の影響で23日間操業停止。

(出典：各社 Annual Report)

5. 探鉱状況

表 5-1. 探鉱状況

プロジェクト名	鉱種	権益保有企業 (%)
Abenab	バナジウム、鉛、亜鉛、銅、レアアース	AVZ Minerals Ltd(95), 非公開(5)
Anomaly No. 18	ウラン	Zhonghe Mining Industry Dev. (100)
Aukam	グラファイト	CKR Carbon Corp(63), Next Graphite(37)
Berg Aukas	亜鉛、鉛、バナジウム、銀	China Africa Resources Plc(100)
Dordabis	銅	North River Resources Plc(100)
Epembe	タンタル	African Mining Capital Pty Ltd(64), International Base Metals Ltd(31), Namibian Former Robben Island(5)
Eronga	グラファイト	Argosy Minerals(100)
Erongo Granites	ウラン	Government of the Repub of NA(100)
Etango	ウラン	Bannerman Resources Ltd(100)
Grootfontein	銅、亜鉛、鉛、銀、バナジウム	Golden Deeps Ltd(80), 非公開(20)
Guchab	銅、銀	Sabre Resources Ltd(80), 非公開(20)
Hammerhead	鉄鉱石、マグネタイト、銅、銀	AVZ Minerals Ltd(95), 非公開(5)
Huab	ウラン	Instinct Energy Limited(85), 非公開(15)
Husab	ウラン	Taurus Mineral Ltd(90), Epangelo(10)
Kalahari Copperbelt	銅	International Base Metals Ltd(100)
Kaoko	銅、銀	Teck Resources Ltd(65), INV Metals Inc(35)
Klein Aub	銅、銀	Ying Gheung Mining Ind Dev(100)
Kombat	銅、鉛、銀	Kombat Copper Inc(80), Government of the Repub of NA(10), Grove Export CC(10)
Kuiseb	銅、金	Takoradi Ltd(70), 非公開(30)
Marenica	ウラン	Marenica Energy Ltd(75), Xanthos Mining Ltd(20), Millennium Minerals(5)
Mile 72	ウラン	Metals Australia Ltd(100)
Namib	鉛、亜鉛、銀	North River Resources Plc(100)
Nova Energy JV	ウラン	Deep Yellow Ltd(65), Toro Energy(25), Sixzone Investments(10)
Omitiomire	銅	International Base Metals Ltd(100)
Rehboth	銅、銀	Jiangxi Bureau Geological(100)
Steinhausen	銅、金、ニッケル	International Base Metals(100)
Tschudi Extension	銅、銀	Congo Namibia (Pty) Ltd(80), 非公開(20)
Tsumeb Slag	亜鉛、鉛	Dundee Precious Metals Inc(100)
Witvlei	銅、銀	North River Resources Plc(100)
Zhonghe	ウラン	Zhonghe Resources (Namibia) Development (Pty) Ltd

(出典：各社 HP 等)

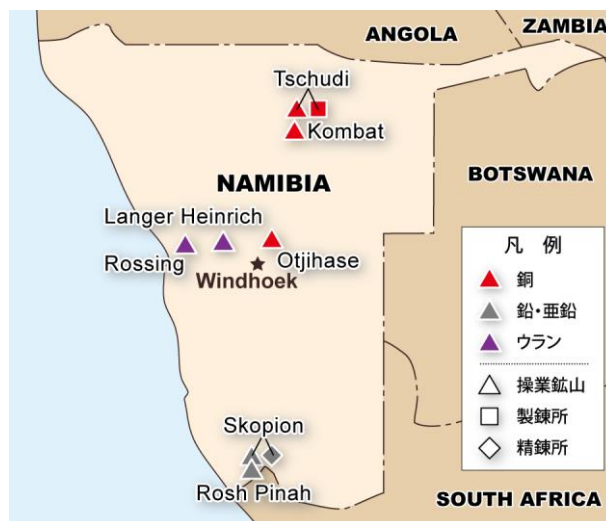


図 1. 主要鉱山、製錬所、精錬所位置図

6. 我が国との関係

(1) 日本への輸出

データなし

(2) 日本企業による投資状況等

JOGMEC は、ブラジルの亜鉛生産大手である Votorantim Metais 社の子会社である Votorantim Metais zinco 社と、オタビ西地域における亜鉛・鉛・インジウムをターゲットとした共同探鉱契約を 2015 年 8 月に締結し探鉱を実施している。

7. その他トピックス

- 2016 年 7 月に Langer Heinrich ウラン鉱山の 75% 権益を有する Paradin Resources 社は、同鉱山の 25% 権益を有する China National Nuclear Corporation 子会社 CNNC Overseas Uranium Holding Ltd に対し、175 百万 US\$ で自社権益 24% を売却したと報じられた。これにより、CNNC は同鉱山の 49% 権益を保有することとなる。なお、2014 年 1 月に CNNC Overseas Uranium Holding Ltd は 190 百万 US\$ で同鉱山の 25% 権益及び 25% の生産物引き取り権を取得していた。

(2016. 8. 18 ロンドン事務所 竹下聡美)